

# スポーツえひめ



vol.5  
March 2021



①

## 巻頭言

愛媛県スポーツ協会 会長  
中村 時広

②

## 第76回国民体育大会冬季大会 成績

③

## スポーツ指導者研修会 スポーツ栄養士研修会

④

## スポーツ医科学センター えひめハイパフォーマンス測定室

⑤

## スポーツ医科学センターセミナー スポーツ推進支援事業

⑥

## 愛媛県スポーツ協会表彰 スポーツ団体ガバナンスコード



発行

公益財団法人 愛媛県スポーツ協会

〒790-0843 松山市道後町2丁目9番14号

TEL.089-911-1199 FAX.089-911-0234

URL: <http://www.insnet.ne.jp/hp/etaikyo/>

E-mail: [ehime-sports@blue.ocn.ne.jp](mailto:ehime-sports@blue.ocn.ne.jp)

## 巻 頭 言

### ご 挨拶



公益財団法人愛媛県スポーツ協会 会長  
中村 時広

皆様方におかれましては、日頃から、本協会の円滑な業務運営に御支援、御協力をいただいております。厚くお礼申し上げます。

さて、私たちの暮らしを一変させた新型コロナウイルスの影響は、スポーツの分野にも大きく広がっており、昨年は、本県で9月に予定されていた「日本スポーツマスターズ2020愛媛大会」をはじめ、県内でのさまざまなスポーツ大会・イベントが中止や延期を余儀なくされました。

その一方で、競技団体など関係者の方々の御尽力によって、代替となる大会が開催され、コロナ禍という厳しい環境にありながらも、日々、懸命に努力を積み重ねてこられた選手の皆さん、とりわけ、子どもたちのはつらつとしたプレーが、多くの県民にたくさんの元気と感動を届けてくれたことに、スポーツの持つ前向きな力を改めて実感したところです。

御案内のとおり、今年は、1年延期となった東京オリンピック・パラリンピックが開催されることとなっています。すでに、パラリンピックには、本県から柔道の広瀬悠選手、広瀬順子選手、水泳の山口尚秀選手の出場が内定しているほか、オリンピックでも、ゴルフの松山英樹選手をはじめ、ビーチバレーボールの長谷川徳海選手、庄司憲右選手、更には、カヌー（スプリント）の小松正治選手、多田羅英花選手など、多数の愛媛ゆかりの選手の出場が期待されております。

また、先般行われた冬季国体においては、スケート競技で、川村聖亜選手と越智大翔選手の2名が、昨年に続き入賞を果たし、秋に開かれる三重国体での愛媛県選手団の目標である天皇杯10位代の獲得に向け、良いスタートを切ることができました。

本協会におきましては、今後とも、県内スポーツ界の競技力向上に力を注ぐとともに、コロナ禍でスポーツに親しむ機会が減少する中、地域の競技団体等が実施するスポーツ教室への支援、えひめスポーツ塾やスポーツ少年大会の開催などを通じ、ストレス発散ができ、達成感や充足感が得られ、そして、社会に明るさや活力をもたらすスポーツの振興に、県や市町、加盟団体と連携して取り組んで参りますので、皆様方には、一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。



# 第76回 国民体育大会冬季大会成績

## 夢!きらリンク愛知国体 ぎふクリスタル国体2021

第76回国民体育大会冬季大会スケート・アイスホッケー競技会が1月27日～31日に愛知県（スケート：ショートトラック・フィギュアスケート、アイスホッケー）及び岐阜県（スケート：スピードスケート）にて開催されました。アイスホッケー競技においては、少年男子が、2年連続の出場を果たし、スケート競技においては、スピードスケート成年女子の川村 聖亜選手が、1,500m 2位入賞、1,000m 4位入賞し、ショートトラック少年男子の越智 大翔選手が、500m 5位入賞、1,000m 6位入賞するなど、各種競技で活躍されました。本大会参加にあたり、ご尽力いただいた競技関係者の皆様方に感謝申し上げますとともに、本会としましても各種競技団体へのご協力に尽力してまいります。

※スキー競技会（2月18日～21日）は、秋田県において開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催中止となりました。



アイスホッケー：少年男子



スピードスケート：川村



ショートトラック：越智

# スポーツ指導者研修会

公認スポーツ指導者資格の有効期限は4年間と定められており、有効期限の6カ月までに更新のための研修を受けることが義務付けられています。

今年度は第1回をテクノプラザ愛媛で開催いたしました。第2回については、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止いたしました。



講義の様子  
吉岡 美子先生



柘植 陽一郎先生

第1回	期 場 講 講	日／令和2年11月14日(土) 所／テクノプラザ愛媛 師／吉岡 美子 (京都産業大学現代社会学部健康スポーツ社会学科教授) 師／柘植陽一郎 (一般社団法人フィールド・フロー代表理事)
第2回	期 場 講 講	日／令和3年2月7日(日) ※開催を中止しました 所／松山市総合コミュニティセンター 師／真鍋 知宏 (慶応義塾大学スポーツ医学研究センター 専任講師) 師／川原 貴 (公益財団法人日本スポーツ協会スポーツ医・科学専門委員会 委員長)

## 第2回 スポーツ栄養士研修会

本事業は、平成29年に開催されたえひめ国体の競技力向上を維持するため、スポーツ医・科学に携わる関係者が一堂に会し、最新のスポーツ栄養等の情報提供や研究協議を行うとともに、今後、各競技団体にスポーツ栄養士として携わるにあたり、スポーツ医・科学サポートに関する資質向上を図り、もってスポーツの普及・振興を図ることを目的としています。

期日／令和2年11月14日(土)

9:30～17:00

場所／テクノプラザ愛媛



講義の様子  
吉岡 美子先生

### 講義①

テーマ アスリートの食事  
～栄養面の課題～

講師 上田 眞知子 日本スポーツ協会公認スポーツ栄養士

### 講義②

テーマ スポーツ栄養を通じた栄養教育の現状  
～地域タレント発掘・育成事業での栄養教育の評価を通して～

講師 吉岡 美子 京都産業大学現代社会学部健康スポーツ社会学科 教授

### 講義③

テーマ スポーツと食生活  
～競技力向上に向けた日常の食事管理～

講師 吉岡 美子 京都産業大学現代社会学部健康スポーツ社会学科 教授

### 講義④

テーマ ～選手が自ら動き出す～  
主体性と結果をつなげるコーチング

講師 柘植 陽一郎 一般社団法人フィールド・フロー代表理事

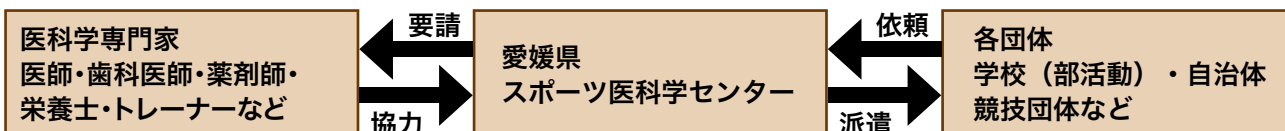


# 愛媛県スポーツ医科学センターについて

今年度より、「愛媛県スポーツ医科学センター」を設置しました。「愛媛県スポーツ医科学センター」とは、医科学専門家を派遣する窓口の総称です。えひめ国体・えひめ大会によって、スポーツ医科学が推進し、各種事業においてスポーツ医科学関係者の派遣などの需要が高まってきており、今後も東京オリンピック・パラリンピック大会事前誘致合宿等の様々な事業においてスポーツ医科学関係者の協力依頼が見込まれるため、相談窓口や派遣する事務作業を一元化し、より多くのスポーツ医科学関係者をスムーズに派遣できる仕組みを構築しました。

今年度は3事業に医科学専門家を派遣しました。

(令和2年度登録状況:医師65名、歯科医師4名、薬剤師26名、栄養士8名、トレーナー34名)



## 「えひめハイパフォーマンス測定室」について

8月19日に開設したえひめハイパフォーマンス測定室では、10月から各競技団体から推薦された国体選手やスポーツ専門員などの県内トップ選手を対象としたアスリートチェック(体力測定)を開始し、2月末までに15団体、約200名の測定を実施しました。

次年度は、愛媛県スポーツ医科学センターを通じた医科学専門家の派遣をはじめとするサポート体制を強化し、測定結果を効果的に競技現場に活かすためのデータ分析、フィードバック機能の充実を図り、県内の競技力向上のため更なる医科学的支援に取り組んで参ります。



# スポーツ医科学センター セミナー

スポーツ医科学センターからスポーツドクターを派遣して、コロナ禍におけるスポーツや運動の実践における注意点などについて、講演を行いました。

期 日／令和2年10月25日(日)

場 所／愛媛県県民文化会館

講 演／コロナに負けるな！  
「スポーツ実践セミナー」

テーマ／「スポーツ、運動時における  
感染予防対策」など

講 師／坂山 憲史

(公益財団法人愛媛県スポーツ協会医科学委員)



講義の様子  
坂山 憲史先生



## スポーツ推進支援事業



えひめ国体・えひめ大会のレガシーを生かし「スポーツ立県えひめ」を実現するため、県内スポーツの普及・育成の支援を目的に、2019年度より大亀スポーツ振興財団から譲渡された資産の運用益を活用し、加盟団体等の要望に応じてきめ細かな支援を行う「スポーツ推進支援事業」を実施しました。

### 《補助対象事業 18競技団体19事業》

ボート競技における練習環境整備事業



ボクシング競技における  
国体選手へのマウスピース製作事業



# 公益財団法人愛媛県スポーツ協会

## 表彰

愛媛県のスポーツの振興など、スポーツの分野で活躍した功績が顕著である個人及び団体を表彰するため、2月25日、ANAクラウンプラザホテル松山において、「愛媛県スポーツ協会表彰」の表彰式を開催しました。

表彰式では、愛媛県スポーツ協会表彰最高位の賞であるスポーツ功労賞に、関谷勝嗣氏（愛媛陸上競技協会）、今井捷行氏（愛媛県卓球協会）などが表彰されるなど、49名2団体に對しその栄譽を称え表彰状と記念品を贈呈しました。



## スポーツ団体ガバナンスコード

スポーツ界に対する注目がますます高まる中、スポーツの価値を毀損しかねない不祥事の発生を防ぐのみならず、スポーツの価値を一層高めていくためにも、スポーツの普及・振興の重要な担い手となっているスポーツ団体の適正なガバナンスを確保することが必要不可欠です。

「スポーツ団体ガバナンスコード」とは、スポーツ団体が適切な組織運営を行うための原則・規範として、令和元年6月にスポーツ庁が策定したもので、ガバナンスコードの遵守状況について、年1回の自己説明・公表が求められています。

本会の「スポーツ団体ガバナンスコード」への遵守状況に対する自己説明を令和3年1月22日にホームページにて公表いたしました。

定期的に自己点検・公表していくことで、組織運営の透明化を図り、ガバナンスを高めていく所存です。

また、本会加盟団体等への導入時期については、今後、関係団体と協議し、できるだけ早期の取組みを目指します。

# スポーツ安全保険<sup>®</sup>

## 対象となる事故

団体・グループ活動中の事故/往復中の事故



## 保険期間

令和3年4月1日午前0時から  
令和4年3月31日午後12時まで

## 加入区分・掛金・補償額

加入対象者	補償対象となる団体・グループ活動	加入区分	年間掛金 (1人当たり)	傷害保険金額				賠償責任保険 支払限度額 (免責金額なし)	突然死葬祭 費用保険 支払限度額
				死亡	後遺障害 (最高)	入院日額 (1日目から/ 180日限度)	通院日額 (1日目から/ 30日限度)		
子ども (中学生以下) ※特別支援学校 高等部の生徒を含む	スポーツ活動 文化活動 ボランティア活動 地域活動	A1	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	対人・対物賠償 合算1事故 5億円 (ただし、対人賠償は 1人1億円)	180万円
	上記団体活動に加え、個人活動も対象 上段: 団体活動中およびその往復中の補償額 下段: 上記以外(個人活動など)の補償額	AW	1,450円	2,100万円 熱中症および細菌性・ウイルス性食中毒の 場合、保険金額はA1区分と同額	3,150万円	5,000円	2,000円	対人・対物賠償 合算1事故 5億 500万円 (ただし、対人賠償は 1人1億500万円)	
				100万円 熱中症および細菌性・ウイルス性食中毒は 対象となりません。	150万円	1,000円	500円	対人・対物賠償 合算1事故 500万円	対象外
大人 (高校生以上)	スポーツ活動(指導・審判を含む) ※右記年齢の判断は、「令和3年4月1日」と「掛金の支払い手続きを行う日」のいずれか遅い日の年齢を基準とします。 ※A2区分で対象となる活動も補償されます。	C 64歳以下	1,850円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	対人・対物賠償 合算1事故 5億円 (ただし、対人賠償は 1人1億円)  ⚠️ 自動車事故によって賠償責任を負った場合は、補償の対象なりません。	180万円
		B 65歳以上	1,200円	600万円	900万円	1,800円	1,000円		
	文化活動 ボランティア活動 地域活動 準備・片付け・応援・団体員の送迎 ※スポーツ活動中の事故は補償の対象なりません。	A2 A2区分は65歳以上の方も加入できます。	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円		
全年齢	危険度の高いスポーツ(指導・審判を含む)	D	11,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円		

年間掛金には、制度運営費(10円)が含まれます。

## スポーツ安全協会 愛媛県支部

TEL 089-911-1199 電話受付時間 午前8時30分～午後5時15分(土、日、祝日を除く。)

保険の詳細内容、資料の請求は、ホームページをご覧ください。  
ご加入はインターネットからのお手続きが便利です。

スポーツ安全保険 検索



この広告はスポーツ安全保険の概要についてご紹介したものです。ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」および「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款および特約書によりますが、ご不明の点がございましたら(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)までお問い合わせください。

### 〈引受幹事保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社  
担当課 公務第2部 文教公務室 ☎ 0120-233-801  
(平日9:00～17:00)

### 〈共同引受保険会社(令和3年4月予定)〉

あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン 大同火災 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 AIG損保